



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年11月12日

上場会社名 株式会社宇野澤組鐵工所 上場取引所 東
 コード番号 6396 URL <https://www.unozawa.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 樋口 勉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 高木 貴温 (TEL) 03-3759-4191
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績 (2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	2,118	△6.4	168	—	159	—	120	—
2020年3月期第2四半期	2,263	△6.9	△38	—	△38	—	△60	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期第2四半期	108.74		—					
2020年3月期第2四半期	△54.40		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	7,006	2,004	28.6
2020年3月期	7,215	1,921	26.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 2,004百万円 2020年3月期 1,921百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,060	△11.5	220	219.8	210	115.4	155	225.4	140.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年3月期2Q	1,120,000株	2020年3月期	1,120,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2021年3月期2Q	15,409株	2020年3月期	15,409株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年3月期2Q	1,104,591株	2020年3月期2Q	1,104,700株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大により急激に悪化しました。経済活動の再開により一部で回復の動きも見られますが、依然として厳しい状況が続いております。

このような環境のなか、当第2四半期累計期間の業績は、売上高2,118百万円（前年同四半期比6.4%減）、損益面におきましては、営業利益168百万円（前年同四半期は営業損失38百万円）、経常利益159百万円（前年同四半期は経常損失38百万円）、四半期純利益120百万円（前年同四半期は四半期純損失60百万円）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

① 製造事業

半導体関連向け真空ポンプ売上の減少を主因に、売上高は1,781百万円と前年同四半期比7.8%の減収となりました。損益面におきましては、生産の内製化等生産性改善に努めた結果、セグメント損失93百万円と前年同四半期比増益となりました（前年同四半期はセグメント損失297百万円）。

売上高を製品別に示しますと、真空ポンプは791百万円（前年同四半期比24.8%減）、送風機・圧縮機は378百万円（前年同四半期比12.4%増）、部品は384百万円（前年同四半期比2.0%増）、修理は223百万円（前年同四半期比34.8%増）の結果となりました。

また、輸出関係におきましては、売上高は260百万円（前年同四半期比62.5%増）となりました。

② 不動産事業

オフィス市況が引き続き堅調に推移したことから、売上高337百万円（前年同四半期比1.8%増）、セグメント利益262百万円（前年同四半期比1.2%増）と増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間の財政状態は、前事業年度末と比べ、総資産は209百万円減少し7,006百万円、負債は291百万円減少し5,002百万円、純資産は82百万円増加し2,004百万円となりました。

総資産の減少は、受取手形及び売掛金が238百万円減少したこと等が主な要因です。

負債の減少は、支払手形及び買掛金が134百万円、電子記録債務が150百万円減少したこと等が主な要因です。

純資産の増加は、利益剰余金が98百万円増加したこと等が主な要因です。

この結果、自己資本比率は28.6%（前事業年度末は26.6%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末に比べ11百万円増加し、2,112百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各区分ごとのキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少284百万円等の減少要因があったものの、税引前四半期純利益179百万円、減価償却費96百万円、売上債権の減少147百万円等の増加要因により、全体としては149百万円の資金の増加（前年同期は29百万円の資金の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、預り保証金の受入による収入46百万円、有形固定資産の取得による支出69百万円等により、37百万円の資金の減少（前年同期は98百万円の資金の減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入426百万円、長期借入金の返済による支出503百万円、配当金の支払額22百万円により、99百万円の資金の減少（前年同期は61百万円の資金の減少）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の世界的感染拡大が続くなか、世界経済の不確実性による設備投資の先送り等、当社を取り巻く環境は引き続き厳しい状況で推移するとみられます。そのような環境のなか、生産性の改善をはかり利益の確保に努めてまいります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,100,730	2,112,324
受取手形及び売掛金	1,425,535	1,186,623
電子記録債権	276,776	368,532
たな卸資産	875,635	818,510
その他	30,695	23,616
貸倒引当金	△2,213	△2,151
流動資産合計	4,707,160	4,507,456
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,292,018	1,316,671
土地	631,643	631,643
その他(純額)	160,878	161,310
有形固定資産合計	2,084,541	2,109,625
無形固定資産	93,704	87,425
投資その他の資産		
投資有価証券	254,292	231,852
その他	75,998	69,915
投資その他の資産合計	330,291	301,768
固定資産合計	2,508,536	2,498,820
資産合計	7,215,697	7,006,276
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	443,464	309,429
電子記録債務	462,870	312,214
1年内返済予定の長期借入金	947,793	926,664
未払法人税等	38,303	69,557
賞与引当金	61,677	64,813
その他	309,149	317,222
流動負債合計	2,263,258	1,999,900
固定負債		
長期借入金	1,799,315	1,742,590
繰延税金負債	2,522	—
退職給付引当金	544,846	557,123
役員退職慰労引当金	140,680	126,122
長期預り保証金	524,190	560,126
その他	19,223	16,301
固定負債合計	3,030,777	3,002,263
負債合計	5,294,036	5,002,164

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	785,000	785,000
資本剰余金	303,931	303,931
利益剰余金	735,429	833,453
自己株式	△29,779	△29,779
株主資本合計	1,794,581	1,892,605
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	127,079	111,506
評価・換算差額等合計	127,079	111,506
純資産合計	1,921,661	2,004,111
負債純資産合計	7,215,697	7,006,276

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	2,263,775	2,118,590
売上原価	1,961,113	1,632,016
売上総利益	302,661	486,574
販売費及び一般管理費	341,434	318,387
営業利益又は営業損失(△)	△38,772	168,186
営業外収益		
受取利息	185	115
受取配当金	4,632	3,983
その他	10,472	14,354
営業外収益合計	15,290	18,453
営業外費用		
支払利息	12,305	11,140
支払補償費	—	14,769
その他	2,811	1,024
営業外費用合計	15,117	26,935
経常利益又は経常損失(△)	△38,599	159,705
特別利益		
受取保険金	—	22,094
特別利益合計	—	22,094
特別損失		
固定資産除却損	—	1,849
投資有価証券評価損	1,894	—
災害損失引当金繰入額	7,675	—
災害による損失	370	—
特別損失合計	9,939	1,849
税引前四半期純利益 又は税引前四半期純損失(△)	△48,539	179,950
法人税、住民税及び事業税	4,557	59,459
法人税等調整額	7,004	375
法人税等合計	11,561	59,835
四半期純利益 又は四半期純損失(△)	△60,100	120,115

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益 又は税引前四半期純損失(△)	△48,539	179,950
減価償却費	100,387	96,845
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△62	△61
賞与引当金の増減額(△は減少)	△9,761	3,135
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△939	12,277
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△9,960	△14,557
受取利息及び受取配当金	△4,817	△4,099
支払利息	12,305	11,140
受取保険金	—	△22,094
支払補償費	—	14,769
固定資産除却損	—	1,849
投資有価証券評価損益(△は益)	1,894	—
災害損失引当金の増減額(△は減少)	7,675	—
災害による損失	370	—
売上債権の増減額(△は増加)	270,773	147,156
たな卸資産の増減額(△は増加)	85,642	57,124
その他の資産の増減額(△は増加)	12,979	6,059
仕入債務の増減額(△は減少)	△439,049	△284,691
その他の負債の増減額(△は減少)	20,820	△27,069
小計	△280	177,735
利息及び配当金の受取額	4,821	4,185
利息の支払額	△13,862	△11,243
法人税等の支払額	△3,096	△28,697
法人税等の還付額	42,331	—
保険金の受取額	—	22,094
補償費の支払額	—	△14,769
営業活動によるキャッシュ・フロー	29,913	149,304
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△87,603	△69,521
有形固定資産の除却による支出	—	△1,651
無形固定資産の取得による支出	△24,987	△13,962
貸付金の回収による収入	630	11,350
預り保証金の返還による支出	△3,518	△10,880
預り保証金の受入による収入	17,044	46,817
その他	△14	21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△98,450	△37,827
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	569,000	426,000
長期借入金の返済による支出	△586,888	△503,854
自己株式の取得による支出	△102	—
配当金の支払額	△43,889	△22,029
財務活動によるキャッシュ・フロー	△61,879	△99,883
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△130,416	11,593
現金及び現金同等物の期首残高	1,917,286	2,100,730
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,786,869	2,112,324

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。